

# 令和2年度・第54回関口杯支部対抗柔道大会要項

主 宰 群馬県柔道連盟

後 援 公益社団法人 群馬県柔道整復師会

日 時 令和2年4月12日(日) 開会式10時

会 場 アルソックぐんま武道館 第一道場  
前橋市関根町800

試合方法 (1)県内13支部のうち参加チームをA・B・Cの3ブロックに分け、(参加支部数により各ブロック4支部)にしリーグ戦を行い、勝率高点法により各ブロック毎に順位決定する。  
(一本勝ち=10点、技有り勝ち=4点、僅差勝ち=2点)  
(2)同率・同点の場合は得点内容を検討し、なお同等の場合は代表戦を1回行い決定する。  
(3)毎試合オーダー変更を認める監督は次の試合の1試合前に選手係にオーダー表を提出する。

ブロック

編 成 Aブロック：①高崎 ②前橋 ③北群馬・渋川 ④佐波・伊勢崎  
Bブロック：①太田 ②利根・沼田 ③邑楽・館林 ④桐生  
Cブロック：①甘楽・富岡 ②多野・藤岡 ③吾妻 ④安中 ⑤みどり

チーム

編 成 ・監督1名、選手8名。 先鋒小学生 次鋒中学生 中堅、副将、大将高校生以上  
・但し選手に変更がある場合、監督は監督会議前に変更用紙に必要事項を記入し、受付係に提出する。(但し、変更は2名以内とする)

選手編成 (1)県内在住(現に居住している事)の支部会員で全柔連登録済みであること。  
(2)警察官・刑務官及び大学生はそれぞれ1名とする。  
(3)在住する支部から出場する。但し在住支部の支部長の許可が得られれば勤務地、大学、高校、中学、道場、スポ少が所在する支部から出場できる。

申し込み 申込先：〒370-3525 高崎市三ツ寺町1207-5  
群馬県柔道連盟普及部事務局 「藤川 進」宛て  
TEL 027-372-1165  
メール mini-macho@nifty.com  
※切り：メール(エクセル原本のまま)で令和2年3月3日(火)必着のこと  
(申込書メール用での申込とし手書き用での送付が望ましい)

表 彰 (1)各ブロック優勝・準優勝・3位の支部に賞状を授与する。  
(2)各ブロック優勝支部の成績を検討して、総合優勝・総合準優勝の2支部を表彰する。  
同成績の時は上位のブロック支部を上とする。  
(3)全勝者には全勝賞を授与する。

審判員 Aライセンス審判員及び6段以上の公認審判員とする。

判定基準 国際柔道連盟審判規定による。

\*先鋒、次鋒については国際柔道連盟審判規定及び国内における「少年大会特別規定」による。  
優勢勝ちの判定基準は、「技有」又は僅差（指導差2）以上とする。

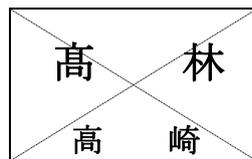
\*代表戦については中堅、副将、大将から選出しGSは行わず必ず勝敗を決める。

試合時間 先鋒2分、次鋒3分、中堅・副将・大将4分

組み合わせ 令和年2月23日（群柔連定例会）に、午前10時から第4会議室において事務局・支部長の立会のもと普及部が行う。

その他 (1) 審判、監督会議 午前9時30分（第4会議室）

(2) 選手は縦25cm、横30cmのゼッケンをしっかりと縫付けること。  
但し小、中学生は所属先でもOKとする。



(3)脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。

- ア 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- イ 大会中、脳震盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは不可とするなお、至急脳神経外科の専門医の精査を受けること。
- ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること
- エ 当該選手の指導者は大会事務局および書面により事故報告書を提出すること。